

# 三心を磨く

学校だより NO. 7  
平成30年 5月16日(水)発行  
須坂市立東中学校  
文責：金井 勝久(教頭)  
<http://www.azuma-school.ed.jp/>

## 校長講話②

## 「自律」と「自立」

みなさん、おはようございます。

平成30年度という新しい年度が始まり、1ヶ月半がたちました。1年生は、中学校での生活や部活動、新しい学級や友達に慣れたでしょうか。2・3年生は、1つ進級した学年での自分の目標に向かって、努力できているでしょうか。

先日、本を読んでいたらこんな言葉がありました。

『自分が「こういうふうになりたい」とか、「自分でなろう」と思わない限りそうならない。人間というのは「なろう」と思うものにしかたれない。自分が「何になろう」と思わない限りはたれない。』



〔4月、中庭に咲いた『その里黄桜』〕

学習にしる、生徒会活動にしる、部活動にしる、自分が願わない限り目標は達成できませんし、当然ながら、目標の実現に向かって努力しない限り達成はできません。



〔部活動説明会より『男子バスケ』〕

3年生は、最後の夏の大会に向けて頑張ってください。

2・3年生には、昨年度の3学期に、上村愛子さんのエピソードを紹介しながら、「どんなに努力をしても目標が達成されないことなどは、いくらでもある」ということの話をしました。だからと言って、努力しなければ目標や願いが達成できないことは、言うまでもありません。そこに至るまでに、どんな準備をしてきたのか、どんな努力をしてきたのかが大切であり、結果はその次のこととなります。このことをよく考えて、

さて今日は、2つの「じりつ」について、考えてみたいと思います。2つの「じりつ」とは、

「自分を律する自律」と「自分が立つ自立」です。

本校の学校目標の「三心自立」は、「自分で立つ」方の「自立」を使っていますが、2つの「じりつ」の意味は何でしょうか。

国語の辞書を引くと次のように書いてありました。

「自分を律する自律」は、自分で自分の行動に決まりをつけて、それにふさわしい行動をすること。

「自分で立つ自立」は、他の力に頼らないで、自分の力で行動すること、です。

まず、「自分を律する自律」です。

中学生であるみなさんは、今まさに大人になるための入口に立っています。1年生のみなさんには、昨年12月の中学校体験入学の折に、中学校は大人になるための学習をするところだと話をしたことを、覚えているでしょうか。

1年生は、この1か月半を、2年生は1年間を、3年生は2年間を振り返り、自分の行動が、学校や社会のルール、規律に沿っていたか考えてみてください。みなさんは学習や生活、委員会や部活動なども自分で考えて自分で実行していかなければいけません。

また、中学生は、時には大人としてみなされ、正しい判断や正しい行動が求められます。幼い考えやわがままな行動を捨てて、自分に厳しくならないといけないこともあります。それは、将来社会にでて、立派に通用する人間になるためです。

次に「自分で立つ自立」です。

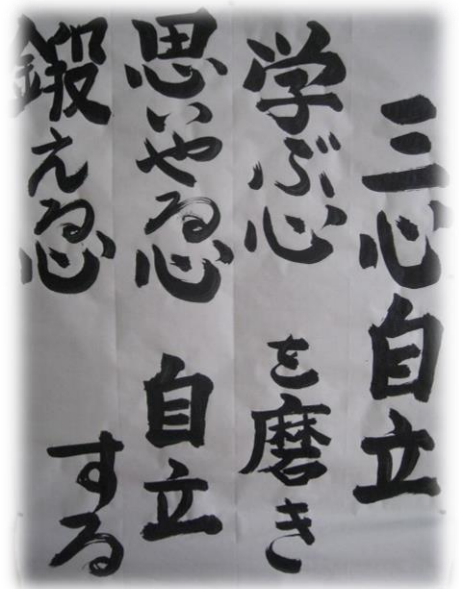
「他の力に頼らないで」ということは、一人で生きていく力を、もつということです。誰でも困難なことにぶつかると、他人に助けを求めたがるものです。自分ではとても解決できないことが起きた場合には、必要だと思えます。しかし、小学生の時期までは、友だちや家族、先生に頼っていたものも、中学生としてまずは自分一人の力で頑張ってみることが大切です。それが「自立」していくことだと思えます。やらなければならないことがあってもいろいろな言い訳をして先延ばしにしたり、いい加減に終わってしまったり、面倒なことはさけて楽な方へ楽な方へと進んでいては、人としての成長も進歩もありません。

本校の教育目標は『「学ぶ心」「思いやる心」「鍛える心」を磨き 自立する』です。これは、知、徳、体を3つの心に置き換えて、それを磨くことにより一人立ちできる生徒の育成を目指しています。まさに、この「自立する生徒」になってほしいという意味が込められています。みなさん、この二つの「じりつ」について、自分の心と行動と照らし合わせて考えてみてください。

### ◇◇「美しい学校に」⑤ ◇◇ ～一味違う、3年生の清掃～

廊下を歩いていると「3年生の様子もつたえてください！」と、ある生徒が話しかけてくれました。「もちろん」と応えるとニコニコ顔に。

写真右は、3年生の姿から「職員室掃除の君たち」です。この写真には2名しか写っていないのですが、イスを移動させ、机の下もていねいに小ぼうきを使って掃いたり、雑巾で隅から隅まで磨き上げたりしてくれ、時間いっぱい、無言で、気働き清掃をしています。その様子が実に「自然体」であり、さわやかです。「さすが3年生！」の姿です。



[入学式・始業式の校長講話より]

